



くろしおモルックの会

代表 岩橋 憲一郎

モルックについて

モルックとは、地面に立て並べられた複数の木のピンをめがけて、モルックという木の棒を投げ、獲得した点数を競うスポーツです。老若男女障がいの有無に関係なくできるので、バリアフリースポーツと言われています。ピンを立てたり拾ったりする動作は筋力を使い、投げるときは集中力を養い、点数計算は脳を活性化し心身の健康に役立ちます。

これからはモルックだ!

6、7年前にTVでモルックの事を知り、このスポーツはケガの心配が少なく、どの世代でも活動することができるので、人と人とのつながりを生むことができるスポーツだと感じました。そこから市内の公園や和歌山市駅前マルシェ、老人ホーム、老人クラブなどで体験会を開催してきました。

健康と人のつながりが町の活性化に!

これまで様々な場所で体験会を開催してきました。モルックを体験した方々が自分たちで道具を買い、健康づくりや楽しみの一環でモルックを取り入れる事が増えてきました。「誰でも気軽にできて楽しい!」、「モルックがしたくて外に出るきっかけになった!」などの声を聞くと、とても嬉しいです。モルックを通して市民の健康が増進し、地域住民のつながりを深め、町がさらに活性化することを期待しています。

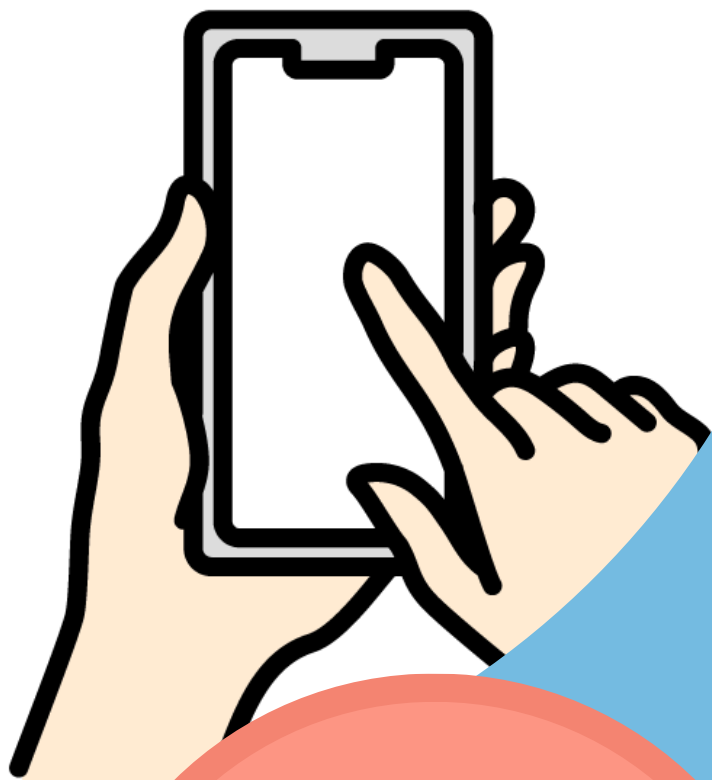
夢はパラリンピックの競技に!

いつかモルックがパラリンピックの競技になり、和歌山から日本代表が出ることが夢です。まだまだ時間がかかるかもしれませんが、夢に向かってこれからも活動を続けていきます!



参加費無料

和歌山市には魅力溢れるボランティア団体さんがたくさん活動しています。
その魅力を多くの人に届けてみませんか？
イベントの宣伝や、活動の情報発信などに活かせる講座です！



活動の広報って どないしてる？！

～めぐみと森のようちえん
の現場の記録から
発信までを通して～

開催日時

1/25 (土)

9:30～11:30

場所：地域フロンティアセンター
(フォルテワジマ6階)

講師紹介

manma place代表

佐道 大倫 氏

2017年に”働き方”と”家族のあり方”を見直し、<聴きあうことを大切にする文化><自分を大切にする>を当たり前にする文化><多様な生き方、多様な価値観を認め合う文化>が、当たり前になっている社会の実現を目指して、和歌山市を拠点に夫婦で任意団体manma placeを立ち上げる。

現在、未就学児を対象とした野外保育活動「めぐみと森のようちえん」を運営。

HPやYouTubeなどのSNS、撮影した写真や動画を使って活動の情報発信を行っている。

申込

電話またはQRコードから
お申込み下さい。

和歌山市市民自治振興課

TEL：073-435-1045

【申込QRコード】



和歌山市市民公益活動サポート講座

主催：和歌山市地域フロンティアセンター